

(様式1)

令和 7年 2月 28日

宮城県議会議長 高橋 伸二 殿

宮城県議会議員

代表者(議員) 菊地 恵一 印

海外行政視察申出書

このことについて、「宮城県議会議員の海外視察に関する取扱要領」に基づき、下記のとおり申出します。

記

1 期 間 令和 7年 4月22日から令和 7年 4月27日まで(6日間)

2 視 察 地 台湾 台北市、台南市、高雄市 香港

3 構成議員 菊地 恵一、遠藤 隼人、杉原 崇、菊地 忠久、吉川 寛康

4 調査目的

- ・台湾との教育旅行等による相互交流の促進を図り、青少年の健全育成や多文化共生の理解の促進と宮城県へのインバウンドの誘客促進に資するため
- ・宮城県との包括協定を結ぶパン・パシフィック・インターナショナルホールディングス(PPIH社)の香港現地法人であるパン・パシフィック・リテールマネジメント社を訪問し、今後の連携について意見交換を行い国際的な宮城県のPRに資するため
- ・台湾、香港の観光政策を調査して、宮城県からのアウトバウンドに資するため

5 具体的な調査事項

- 1) 台湾との教育旅行等による宮城県との相互交流促進について
- 2) 宮城県産品の輸出促進と海外における宮城県のPRプロモーションについて
- 3) 仙台空港との間に多くの路線を有する台湾、香港へのアウトバンド促進について

6 調査先の選定理由

- ・《ホテルメトロポリタンプレミア台北》

JR 東日本グループの海外初出店として、台湾で東北の魅力を体感可能な拠点となるべく本格進出したホテルとして、台湾での運営の状況や日本からのアウトバウンド客の動向が、台湾と本県の今後の相互交流拡大のヒントとして見込まれるため。

- ・《中華民国総統府、圓山大飯店》

仙台空港と週17便の路線を有する台湾であるが、現在はほとんど台湾からのインバウンド客であり、路線保持のためにも日本からの訪台推進が必要で、両者とも台湾のラウンドマークとも言われる建築物で観光地としての実績があり、今後のアウトバウンドの訪問先として期待されるため。

- ・《台北市政府教育局及び台湾高級中等以下学校国際教育交流聯盟傘下高等学校》

台湾高級中等以下学校国際教育交流連盟及び台北市教育局とは教育旅行促進に係る覚書を締結してこれまでも総合交流の実績があるが、この覚書に基づいて本県とのさらなる交流拡大が見込まれるため。

- ・《台南市台日文化友好交流基金会》

コロナ禍前に締結した台南との教育旅行推進の覚書に基づいてさらに宮城県との教育旅行等の推進が期待されるため。

- ・《台南市議会》

以前より団長と旧知の仲である邱莉莉議長から口頭ではあるが訪問要請もあり、議長表敬訪問を行うとともに、台南市と宮城県の教育旅行推進並びに地域間交流の促進が期待されるため。

- ・《パン・パシフィック・リテールマネジメント社》

宮城県と包括協定を締結したP P I H社が県産品販売で実績を上げており、より一層の販路拡大と各店舗での宮城県のPRプロモーションが期待されるため。

- ・《縦横游控股有限公司（パッケージツアー社）》

主にグループ観光ツアー商品として宮城県への多くの送客実績のある旅行会社の一つであり、今後グリーンシーズンを含めてさらに本県への送客が見込まれるため

- ・《香港経済新聞社[コンパスコミュニケーションズインターナショナル]、黄大仙廟、香港故宫文化博物館、星光大道、幻彩詠香江》

仙台空港と週11便の路線を有する香港が日本から近距離の観光地としての実績があり、今後のアウトバウンドの訪問先として期待されるため。

7 事前研修等の状況（予定）

2月21日 視察団構成議員団による情報交換会

2月27日 視察団構成議員団による情報交換会

3月 7日 台湾と宮城県の教育旅行の現状について

（講師：経済商工観光部観光戦略課）

（講師：宮城県教育委員会高校教育課）

3月12日 P P I Hによる本県のプロモーションについて

（講師；経済商工観光部国際ビジネス推進室）

注）日程表（具体的な訪問先、調査事項及び調査予定時間、アポイントメント取得状況等を含む）を添付すること。